

03 プロフィール

- 03 富士電機の存在意義
- 05 事業領域と強み
- 07 エネルギー・環境事業の歴史
- 09 価値創造プロセス

11 会長 CEO メッセージ



15 社長 COO インタビュー



19 経営の重要課題(マテリアリティ)

21 経営改革の変遷

22 2026年度中期経営計画

23 2024年度概況・2025年度経営計画

25 財務・資本戦略

27 セグメント別概況

- 27 基本情報
- 29 エネルギー
- 31 インダストリー
- 33 半導体
- 35 食品流通

37 事業成長を支える横ぐし戦略

- 37 研究開発・知的財産
- 41 ものづくり・調達
- 45 環境
- 51 人財

55 ガバナンス

- 55 コーポレート・ガバナンス
- 65 コンプライアンス
- 67 リスクマネジメント

69 基本情報

- 69 主要連結財務・非財務ハイライト
- 71 企業データ

富士電機レポートについて

富士電機レポートは、株主・投資家を中心とするステークホルダーの皆様へ富士電機の企業活動の全容をご理解いただくことを目的に編集し、その内容を当社の経営会議および取締役会において報告・審議したうえで発行している統合報告

報告対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日

※ 2025年4月以降の活動内容を含む

書です。持続的な企業価値向上を目指すエネルギー・環境事業およびサステナビリティの取り組みをわかりやすく伝えることを重視しています。

報告対象組織

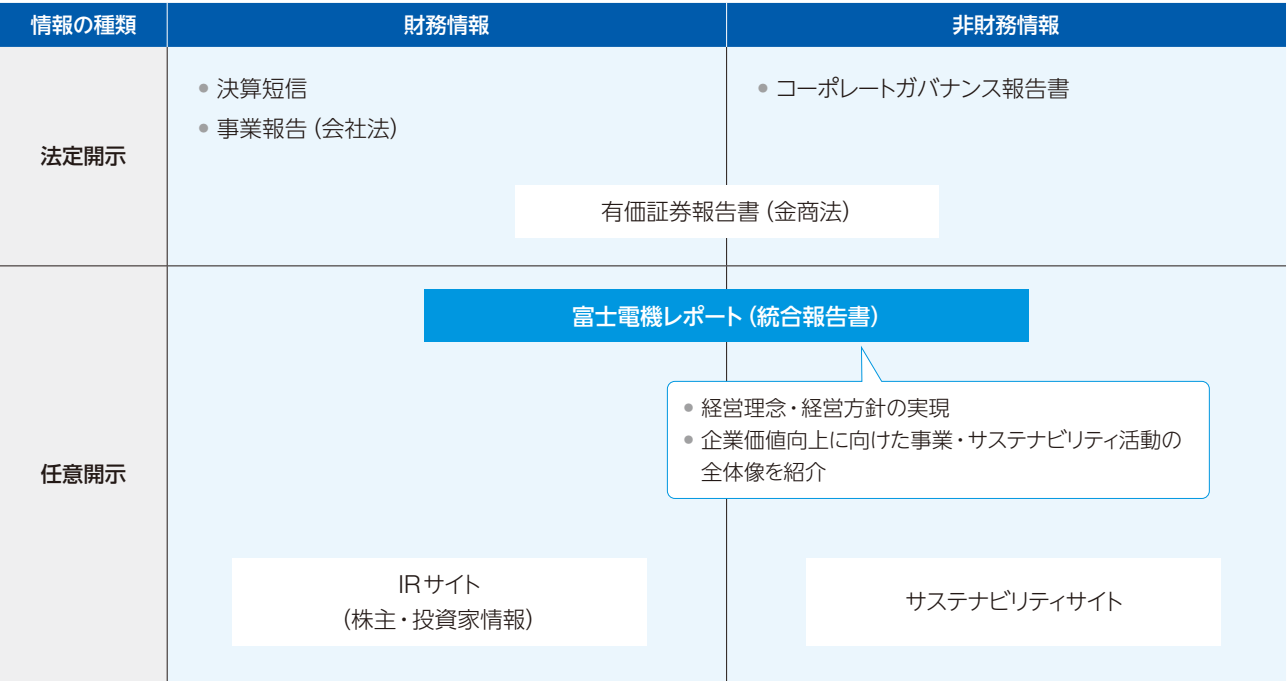
富士電機株式会社および連結子会社

将来の見通しに関する注意事項

本書中に含まれる予想値および将来の見通しに関する記述は、富士電機が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいています。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や国内外の状況変化などにより、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、富士電機は将

来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。投資家の皆様におかれましては、金融商品取引法に基づく今後の提出書類およびその他の当社が行う開示をご参照ください。

情報開示体系



参考にしたガイドライン

GRI (Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・レポート・スタンダード」
IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」